

**食い逃げで
先はごつなる**

安倍政権誕生から現在まで
円安と世界的好景気のおかげ
で日本の企業業績も伸び、日
経平均は8千円から2万2千
円に、1ドル70円台から11
0円台となり、大企業の内部
保留は440兆円に達した。

一方、新年度一般会計の税
収は62兆円で歳出総額約10
1兆円。歳出が税収をはるか
に上回り39兆円の赤字。税収
不足は国債発行で賄う。

日本の公債残高は平成20年
に546兆円、安倍政権が誕
生した平成24年12月に70
5兆円。平成31年度には89
7兆円に達する見込みで、10
年間で351兆円も膨らんだ。
日銀の保有国債は88兆円だ
ったが今年2月には500兆
円余りの国債を抱える。金利
を低く抑えている国家政策は
金利が上がれば持っている国

債の価値が下がり、日銀が保
有する国債を市場に出せばマ
ーケットはいきなり金利が上
がる非常に深刻な問題で、出
口戦略をしたくても出来ない
怪しい状況にある。

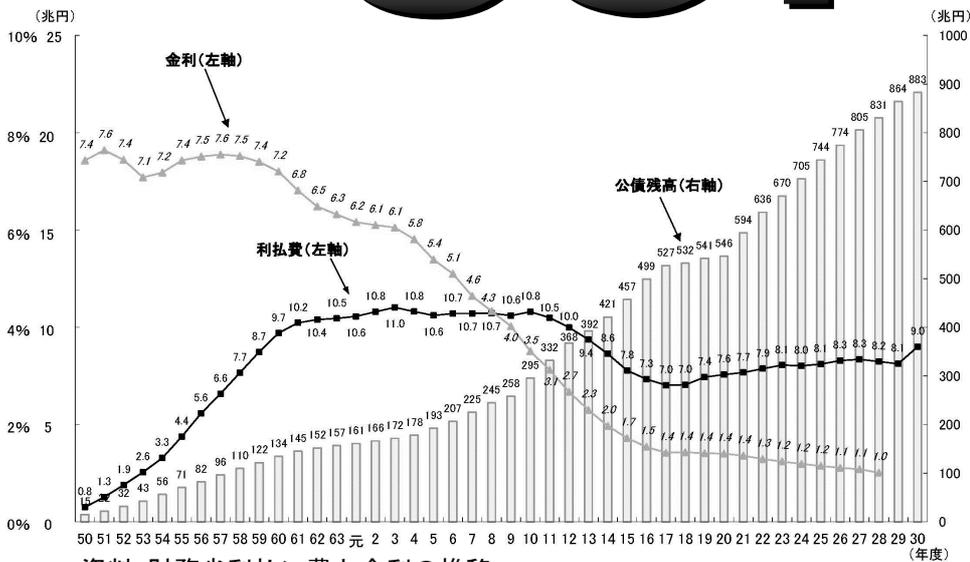
現在、国債の利子払い予算
は10%ぐらいだが2割(20兆
円)になれば消費税と利払い
で近い将来金利が上がれば利
払いが増え、消費税10%は
借金利子で消える。富裕税か
消費税30%への増税による
赤字国債発行無しの予算編成
をするか、財政破綻するかし
か道はない。

国は資産が700兆円ある
と言うが、道路や橋、建物、
土地の取得価格であり、すぐ
に売却できるものではない。
大胆な金融緩和と財政出動に
よって円安誘導を図っている
が、消費者にとっては円高こ
そ輸入物価価格が下がり消費
拡大につながる。株など投資
に余裕のあった個人や富裕層
大企業は潤ったが、一般サラ

**国債の
国内消化に
限界**

10年間で膨らんだ公債残高

351兆円



資料：財務省利払い費と金利の推移

リーマンの実質賃金は目減し、
更に4月には加工食品の値上
げラッシュ。さらに10月から
消費税アップ。一般サラリー

マンは将来の不安に備え、消費を抑えるため物価が上昇しても消費は伸びる見込みが少なく、景気後退局面が鮮明になれば海外に販路を広げざるを得ない。

官製相場

アベノミクスが掲げた3本の矢「金融緩和、財政出動、成長戦略」でGDP600兆円、希望出生率1.8人、介護離職ゼロ、1億総活躍時代を掲げて、ファンド、相場、価格、春闘、ポイントも官製統制経済を貫き、さらに円安、株高に官製誘導している。

日銀は、政府が発行する赤字国債と借換債、毎年80兆円の日本国債を引き受け、更に株価上昇を目的に上場投資信託(株式購入)を毎年約6兆円買い上げ日本株全体の4%(24兆円)を持つ巨大株主。また、年金積立管理運用独立行政法人は昨年末、40兆円

の日本株を保有することで国内株価上昇へと官製相場を持続させる。

自分たちが豊かであればそれでいいのか!

日本は財政健全化への政治課題が先送り。10年もすれば限界に達し債務を払えない。人口が減っているのに、借金

ばっかり増え、借金は誰が払ってくれるのですか。国民を守るために事実を直視しなければならぬ。私がもし10歳の日本人なら直ちに日本を去るだろう。若者よ、現実の政治を知れ。政府の浪費癖、民間企業も政府もあってはならぬデータ改ざん、加計、森友問題での付度による官僚の文書書き換え強行突破や財政再建先送り問題等々。プラスとマイナスの計算ができれば簡単だろう。教育はもろろん警

察も消防も公共施設もお金が無ければ治安は守られず、インバウンドに頼り喜んでいいる場合ではない。

戦後の昭和30年代、岸信介、池田勇人総理の時代。人生は生まれるなり教育を受ける、教育を受け卒業したら間をあけずにすぐ就職しろ。就職したらお金を貯め、お金が貯まったら結婚しろ。結婚したらすぐ子供を産め、子育てが済んだら住宅ローン借りて土地付き戸建て住宅を買い、住宅ローンが終わったら中高年、あとは老後に備え役所に年金を収める。社会福祉もすべて官僚が作った国の方針、つまり官僚統制国家で高度成長をけん引した。

昭和50年頃から教育年齢が伸びるに従って結婚年齢が遅れ、出生率は低下、少子高齢化した。

バブル絶好調の平成元年、日経平均株価は史上最高の3万8915円を記録。世界時

価総額ランキングで1位NTTを筆頭に20位内に日本企業が15社と独占していたが、今年2月の時価総額ランキングでは50位以内に日本企業はわずか1社、トヨタ自動車は42位と低迷。

土地と株価、債権バブルは崩壊し金融機関、大企業から中小零細企業に至るまで多額の不良債権処理に喘ぎ、平成5年から平成17年に卒業した学生は就職氷河期が続き、貧富の差は拡大、非正規雇用を増やし賃金を抑える効果で利益を出した。

非正規雇用で真面目に働いても家賃と通信費、交通費、食費に追われ親の面倒すら見られず、結婚、子育ては夢のまた夢。利益至上主義での株主重視も大事だが、外国人雇用より先に、企業の正規雇用採用拡大政策こそ重要課題だ。

自民党から橋下大阪前知事のような徹底した財政再建を提唱する議員の出現を願う。